志木市国民健康保険財政の現状

平成２６年８月２８日
健康づくり支援課

志木市国民健康保険財政の現状

単年度の実質収支　2億5,600万円の赤字（平成25年度決算）

1．保険税収入の減少

- 年齢構成が高く、調定額が減少

	H24年度	H25年度
収納額（千円）	1,974,440	1,953,361
収納率（%）	90.0	90.8

- 収納率は向上したが、被保険者の減少により、収納額は減少

- 一人当たりの調停額は増加
平成24年度　96，520円
平成25年度　96，709円
（前年比＋187円）

2．医療費の伸びの鈍化

- 平成25年度まで毎年、2億円の増加
平成25年度決算額
約49億2，400万円

- 平成26年度は、4月～7月の前年同月との比較では、ほぼ同額となっている。
→　医療費の伸びが低く、又は横ばいに

- 被保険者の減少と前期高齢者数の頭打ち

後期高齢に移行する人数の増加
約650人／年

団塊の世代が前期高齢者に移行した2年後より、前期高齢者は微減

志木市国民健康保険財政の現状

3. 後期高齢者支援金の増加

● 前年比　5千8百万円の増加
平成25年度決算額
約10億8，300万円

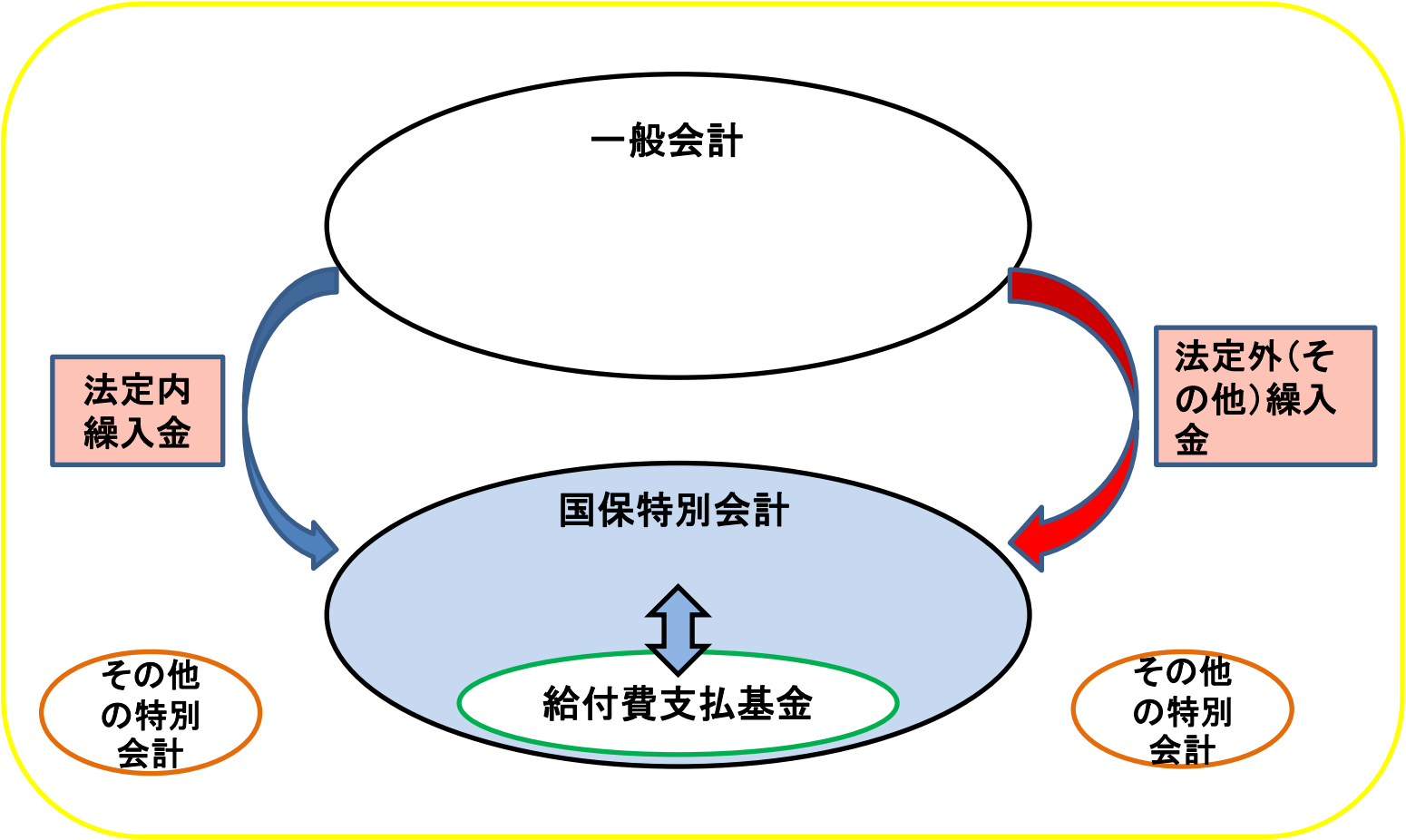
公費　5割　（国・県・市＝4・1・1）	
保険料1割	後期高齢者支援金　4割　（各保険者）

4. 介護納付金の増加

● 前年比　3千5百万円の増加
平成25年度決算額
約4億3，100万円

5. その他(法定外)繰入金の増加

● 平成26年度その他(法定外)繰入金
約　3億6，700万円
＊一人あたりの繰入額／約18，200円

＊40市平均／ 約14，000円

一般会計と国保特会のイメージ